

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成21年9月24日(2009.9.24)

【公開番号】特開2006-58754(P2006-58754A)

【公開日】平成18年3月2日(2006.3.2)

【年通号数】公開・登録公報2006-009

【出願番号】特願2004-242326(P2004-242326)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

G 0 3 B 21/00 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/36

G 0 2 F 1/133 5 1 0

G 0 2 F 1/133 5 7 5

G 0 3 B 21/00 D

G 0 9 G 3/20 6 1 2 L

G 0 9 G 3/20 6 1 2 R

G 0 9 G 3/20 6 3 1 V

G 0 9 G 3/20 6 4 2 J

G 0 9 G 3/20 6 5 0 M

G 0 9 G 3/20 6 8 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月7日(2009.8.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示画面内の表示位置を特定する表示位置情報に応じて変換係数を選定する変換係数選定手段と、

複数色の映像信号の値と前記変換係数とから各色の出力信号を算出することで、前記複数色の映像信号のうち少なくとも 2 色の映像信号の混合比率を変える変換手段と、

前記出力信号に対して、各色毎に色むらを補正する色むら補正手段と、
を備え、

表示位置情報に対応した変換係数を前記変換係数選定手段によって選定し、前記変換手段による混合比率変換後の出力信号を前記色むら補正手段によって補正し、当該補正された信号にて表示素子を駆動することを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

同期信号に基づいて表示画面内の表示位置を特定する表示位置情報を発生させる位置情報発生部と、

表示画面内において予め定められた複数の補正ポイントと、各補正ポイントに対応する複数の補正係数とを記憶し、前記表示位置情報に対応する補正ポイントの補正係数を出力する係数記憶部と、

前記係数記憶部から出力された補正係数を補間することにより表示画面内の表示位置に応じたマトリクス係数を算出する係数補間部と、

マトリクス係数を用いて複数色の映像信号のマトリクス演算を行うマトリクス回路と、
前記マトリクス回路でマトリクス演算した後の各色毎の出力信号に対して、表示パネルの特性に応じたV-Tカーブの補正を行うV-T補間部と、

前記V-T補間部で補正された各色毎の出力信号の色むらを補正する色むら補正部と、
前記色むら補正部で色むらが補正された出力信号を用いて表示素子を駆動する駆動手段と、
を備える

ことを特徴とする表示装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

上記目的を達成するために本発明にあつては、以下の構成を採用する。すなわち、

表示画面内の表示位置を特定する表示位置情報に応じて変換係数を選定する変換係数選定手段と、

複数色の映像信号の値と前記変換係数とから各色の出力信号を算出することで、前記複数色の映像信号のうち少なくとも2色の映像信号の混合比率を変える変換手段と、

前記出力信号に対して、各色毎に色むらを補正する色むら補正手段と、
を備え、

表示位置情報に対応した変換係数を前記変換係数選定手段によって選定し、前記変換手段による混合比率変換後の出力信号を前記色むら補正手段によって補正し、当該補正された信号にて表示素子を駆動する
ことを特徴とする表示装置である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また、同期信号に基づいて表示画面内の表示位置を特定する表示位置情報を発生させる位置情報発生部と、

表示画面内において予め定められた複数の補正ポイントと、各補正ポイントに対応する複数の補正係数とを記憶し、前記表示位置情報に対応する補正ポイントの補正係数を出力する係数記憶部と、

前記係数記憶部から出力された補正係数を補間することにより表示画面内の表示位置に応じたマトリクス係数を算出する係数補間部と、

マトリクス係数を用いて複数色の映像信号のマトリクス演算を行うマトリクス回路と、
前記マトリクス回路でマトリクス演算した後の各色毎の出力信号に対して、表示パネルの特性に応じたV-Tカーブの補正を行うV-T補間部と、

前記V-T補間部で補正された各色毎の出力信号の色むらを補正する色むら補正部と、
前記色むら補正部で色むらが補正された出力信号を用いて表示素子を駆動する駆動手段と、
を備える

ことを特徴とする表示装置である。